

文部科学大臣杯 第40回全日本中学ボウリング選手権大会

<スポーツ拠点づくり推進事業>

開催要項

主催：全日本中学ボウリング選手権大会実行委員会

〔公益財団法人全日本ボウリング協会 宇治市 宇治市教育委員会〕
〔一般財団法人宇治市体育協会〕

後援：総務省 スポーツ庁 一般財団法人地域活性化センター 公益財団法人日本体育協会
公益財団法人日本オリンピック委員会 京都府 京都府教育委員会
公益財団法人京都府体育協会 全国ボウリング公認競技場協議会 京都新聞
宇治商工会議所 公益社団法人宇治市観光協会

協賛：ファイテン株式会社 株式会社アメリカンボウリングサービス
株式会社ハイ・スポーツ社 株式会社サンブリッジ 株式会社コバ商事
株式会社ユ〜イング

協力：株式会社松原興産 キョーイチボウル宇治 京都府高等学校体育連盟ボウリング専門部

主管運営：一般社団法人京都府ボウリング連盟 宇治市ボウリング協会

開催月日：平成28年7月25日（月）～27日（水）

会場：キョーイチボウル宇治（公競No.126-63） OD38L

〒611-0042 宇治市小倉町神楽田 55-1 TEL 0774-22-5524

競技種目：男子・女子別個人戦 （競技方式：デュアルレーン方式）

競技内容：予選 男・女とも予選9ゲーム（3ゲーム毎にレーン移動）を行い、その合計得点により、上位男子8名、女子8名が決勝戦に進出。

決勝 予選9ゲームの上位男女各8名のうち、3位から8位までの選手がシュートアウト方式の1ゲームマッチを行い、その最上位が予選2位選手との3位決定戦を行う。その勝者が予選1位選手と優勝決定戦を行い、この勝者を本大会の選手権者とする。シュートアウト方式の得点で4位から8位までの入賞順位が決定する。

競技規則：公益財団法人全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

同位の裁定：予選において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。

シュートアウトにて同点の場合、予選順位の上位者を上位とする。

決勝ステップラダーにおいて同点の場合、9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

参加資格：平成28年度公益財団法人全日本ボウリング協会会員で、中学校に在籍する満15歳未満の者（平成28年4月1日現在）で、各連盟から推薦された者に限る。

参加割当：基本割当は各都道府県とも男・女各1名とし、ボーナス割当についてはJBC競技委員会にて決定する。

表彰：優勝～第8位 賞状、メダル（男・女別）

※男・女優勝者に文部科学大臣杯（持回り杯）授与、及び宇治市長賞
ハイゲーム賞・ハイシリーズ賞（男・女別 予選9ゲームを対象とする）
加盟団体表彰（男・女優勝者が所属する加盟団体）
参加賞 参加者全員に贈る

施設使用料：無 料

申込締切：平成28年6月24日（金） 厳守

申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記2ヶ所へ申し込むこと。

個人申込書は、京都府ボウリング連盟のみ送付

申 込 先：一般財団法人宇治市体育協会 TEL 0774-22-1150 FAX 0774-22-1158
〒611-0021 宇治市宇治琵琶 45-14 宇治市生涯学習センター内2階
一般社団法人京都府ボウリング連盟 TEL 075-681-1180 FAX 075-681-1194
〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内

注意事項

- 1) 各連盟とも、中学生としてふさわしい態度がとれる選手を選考し、また、その指導と監督ができる引率責任者(監督)をつけること。
- 2) 参加者は必ず保護者の承諾を得て、また、健康であることを確認のうえ、申し込むこと。
- 3) 代表選手は、各連盟で「スポーツ安全保険」に加入すること。
- 4) ユニフォームは、連盟制定のもの、学校制定のもの、全日本ユースナショナルチーム制定のもの、またはジュニアジャパン制定のものか各連盟のジュニア用のものいずれでも良いが、学校名が入ったユニフォームを着用のこと。なお、学校名はわかりやすく明示すること。(布地で学校名を入れて縫い付けるか、貼り付けても良い)
- 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- 6) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
- 7) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- 8) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- 9) 選手、監督及び引率者は、大会事務局で指定宿舎（夕食・朝食付）を斡旋するので、指定の申込書にて申し込むこと。選手が宿泊する場合、監督又は引率者も必ず宿泊すること。選手のみ
の宿泊はできない。

本事業は、一般財団法人地域活性化センターのスポーツ
推進事業の補助を受けて実施しています。

